

はなわ

2012 **4**

平成24年4月1日
No.581

片貝小学校

本校138年・分校60年
歴史を刻んだ校旗を
返納します

CONTENTS (主な内容)

特集 片貝小学校・矢塚分校閉校...P 2~9

平成24年度当初予算.....P 10~13

新・町議会議員紹介.....P 14~15



校章

- ・桜の花びらを土台に片貝川の流れを図案化した。
- ・みどりの地色は校歌の一節よりとり、地域の風土を表徴している。



校旗

- ・昭和42年9月27日製作。
- ・同日に秋季運動会を兼ね、校旗樹立式を挙行了した。
- ・片貝小・中学校PTA一同の寄贈による。(第16代PTA会長 菊池健泰氏)

片貝小学校138年・矢塚分校60年
その歴史を閉じる

特集 光と夢のわくところ

片貝小学校 校歌

作詞 源後 三郎
作曲 仁志田正衛

- 一 朝日に映える 山々の
緑のかげに つつまれて
希望が丘に 立つ学び舎は
光と夢の わくところ
- 二 楽しく日々を 学びつつ
み国をおこす 生産に
力のかぎり いそしみはげみ
正しく強く のびていく
- 三 片貝川を 友として
足なみそろえ 手をつなぎ
理想を高く 心にかけて
学びの道を ひとすじに



たくさんのお話を胸に

最後の卒業式

片貝小学校の卒業式が3月23日(金)、同校体育館で行われた。2人の卒業生は、思い出を心の中に刻み込み、6年間通った学びから旅立った。



上：八幡千尋さん 下：池田竜太くん

卒業の喜びと同時に
閉校の寂しさが
二つの思いが入り混じる

午前10時30分から行われた式には、卒業生、教職員、保護者と来賓など約50人が出席。木村隆校長が卒業生二人それぞれの名前を読み上げ、卒業証書を手渡しました。

式辞に立った木村校長は「楽しかったこと、苦しかったことなどいろいろあったと思います。その山や谷を乗り越えてきました。その結果が今の片貝小の立派な姿です。千尋さん、あなたのおいさつに何度涙したことでしょ。小さな体に秘める決して屈することのない強い精神力の発露を忘れはしない。竜太くん、あなたの笑顔に何度勇気づけられたことでしょうか。あふれる笑顔と秘められた優しさを忘れはしない。最後の卒業生として自身と誇りを持って未来へ羽ばたいてほしい」と述べました。卒業生二人は「かけがえのない思い出がたくさんできました。



左：最後の卒業式で式辞を述べる木村隆校長
下：別れを惜しむ在校生

まるで家族のように過ごしてきた日々を決して忘れません。私たちは、たくさんのお話を胸に中学校へ飛び立ちます。さようなら先生方、さようなら元気の仲間、さようなら思い出多い片貝小学校、さようなら さようなら さようなら」と別れの言葉を述べました。

在校生児童は「いつも私たちのリーダーとして頑張ってくださり、本当にありがとうございます」とお礼の気持ちを述べました。

二人の卒業生は、6年間の片貝小学校・矢塚分校での過ごした日々を誇りに、未来への一歩を踏み出しました。

※平成23年度末での卒業生総数 1065人

待望のアニメ化 閉校記念行事・アニメ「かっぱのすりばち」プレ上映会

片貝小学校・矢塚分校の閉校を目前に控えた3月17日(土)、アニメ「かっぱのすりばち」プレ上映会が片貝分館で行われました。片貝小の本校および分校児童のほか、地区民などが多数参加して行われた上映会。かっぱの親子が織りなす、無償の愛の物語に見入りました。

「かっぱのすりばち」は、片貝川を守る会(高久三郎会長)が「かっぱのすり鉢遊歩道」を整備したことを記念して、元片貝小校長の佐藤修さんが創作したもの。それを語り部の菊池トヨさんが語り歩く

うちに、いろんな人とのつながりで平成21年に「絵本」になりました。絵本は、日本図書館協会の選定図書にも選ばれました。その「かっぱのすりばち」が、今度はアニメとなって帰ってきたのです。

- ◆「かっぱのすりばち」
- 原作：佐藤 修
- 語り部：菊池トヨばあちゃん
- 絵本製作：一声社
- アニメ製作：エクアラニマル



無償の愛の物語に、見るもの皆感動しました

Memory 家族的なつきあいができた最高の学校

校長新任の学校、それが片貝小でした。着任した当時、21人・21世紀の子どもたちに出会い、顔と名前を一致させるのにそう時間はかかりませんでした。学校では、子どもたち一人一人の状況に合わせての教育や話ができました。また、保護者や地域の皆さんと家族的なつきあいをさせていただいたこと、そしてトヨばあちゃん(菊池トヨさん)に出会ったことを幸せに思っています。いろんな話を聞き、地域に伝わる民話

も含めて百の話をもとにまとめたほか、やがて絵本・アニメとなる原作を創作することができました。

小さな学校でしかできないことを一つ一つ実現できたのが片貝小でした。そんな素晴らしい学校が閉校することは本当に残念でなりません。

子どもたちには、人と人とのつながり、絆を大切にしてほしいと思います。そして、生まれ育ったこの片貝・矢塚をいつまでも大切にしてほしいですね。



さとう おさむ
佐藤 修さん

第22代校長(平成16年度〜17年度)
現在…西郷村立小田倉小学校長
絵本・アニメ「かっぱのすりばち」原作者

地域とともに歩んだ学校

語り継ぎたい 歴史がここにある

片貝川の清らかな流れ、自然の恵みがいつ
ばいの希望が丘にたたくむ片貝小学校。元氣
な子どもたちの声が響き渡る矢塚分校。

片貝小本校は明治6年7月1日、片貝村大
字片貝5番地の八幡進之助氏の隠居を仮校舎
として開校しました。明治26年には町村制の
実施により、笹原尋常小学校片貝分校とな
りました。昭和29年には笹原小学校から独立
し、笹原村立片貝小学校となり、その後現在
の埴町立片貝小学校となりました。

矢塚分校は、昭和26年7月1日に当時の笹
原村大字那倉字矢塚1番地に笹原村立笹原小
学校矢塚分校としてスタートしたのが始まり
です。戦後引き揚げ者の多くの皆さんがこの
地に入植しました。「おらが学校をこの地に
作る」という熱き思いのもと、山から木を切
り出し、柱1本、壁板1枚を持ち寄って建設
したそうです。

年々児童数が減少していく中、先生方を始
め地域全体で支えてきた片貝小。運動会をとっ
てみても、地元青年会や消防団の種目がある
など地域とともに歩んできました。

子どもたちの活躍を振り返ると、町や郡の
陸上大会ではたびたび上位に入賞。東白川郡
音楽祭では、他の学校に引けをとることなく
美しい歌声を披露。町の宿泊交流学习でも、
学校紹介・校歌を堂々と行っていたのが印象
的です。また、学習発表会で披露される劇は
本校・分校(矢塚劇団)ともに素晴らしく、見
るものを魅了しました。

片貝小の一番の特徴は、子どもたちの素直
さ・純真さとそれを支える先生、保護者、地
域の皆さんの温かさ・優しさ。片貝小は閉校
しますが、統合先や進学先でもこの地域・学
校で学んだことはきっと生かされることでし
ょう。



地域の人々と一緒に(平成23年5月21日・最後の春季運動会)

片貝小本校の歴史

- 明治6年7月 八幡進之助氏宅隠居を仮校場として開校
- 8年3月 片貝村片貝字五升時126に校舎を設置
- 9年12月 片貝小学校となる
- 22年9月 湯岐簡易小学校片貝仮校場と改称
- 22年9月 川上尋常小学校片貝分校と改称
- 26年5月 笹原尋常小学校片貝分校と改称
- 28年3月 笹原尋常高等小学校片貝分校と改称
- 昭和16年4月 笹原村国民学校片貝分校と改称
- 22年4月 笹原村立笹原小学校片貝分校と改称
- 29年4月 笹原村立片貝小学校として独立
- 矢塚分校は片貝小学校矢塚分校となる校歌制定
- 30年3月 埴町立片貝小学校と改称
- 32年3月 埴町立片貝小学校と改称
- 32年3月 片貝小学校校舎改築
- 41年4月 片貝小学校完全給食開始
- 42年9月 校旗制定
- 45年5月 片貝小学校給食センター方式に移管
- 47年3月 埴町立片貝中学校を廃し、埴中学校に統合
- 48年2月 屋内体操場落成
- 50年8月 プール完成

矢塚分校の歴史

- 昭和26年7月 笹原村笹原小学校矢塚分校開校
- 29年4月 笹原村立片貝小学校として独立
- 30年3月 笹原村立片貝小学校矢塚分校と改称
- 35年3月 那倉字滝ノ入国有林94林班ヨ小班に設置
- 39年9月 埴町立片貝小学校矢塚分校と改称
- 40年5月 矢塚分校第1回運動会
- 45年10月 創立20周年記念式典
- 48年4月 矢塚分校給食センター方式に移管
- 54年12月 校舎改築
- 58年7月 よい子ランド完成
- 平成3年10月 創立40周年記念式典
- 11年2月 東白川地区青少年指導者協議会表彰
- 13年10月 創立50周年記念式典
- 16年11月 東白川地区へき地・小規模学校教育研究会開催



平成22年 埴町公民館で披露した「よだかの星」



昭和46年 旧校舎 秋の運動会

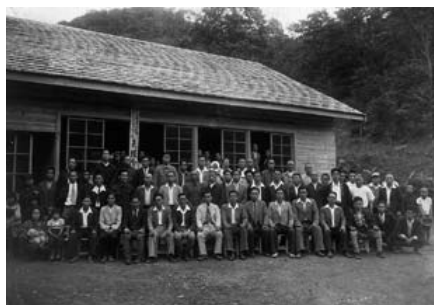
- 59年7月 本校独立30周年記念
国旗・校旗掲揚ポール
- 61年7月 体育館ステージ幕
歴代PTA会長会より寄贈
- 63年3月 校庭拡張
- 平成10年4月 完全複式3学級となる
創立130周年・独立50周年
記念式典
- 15年7月 福島県教職員研究論文入選
「小さな親切」運動実行章
福島県本部受賞
- 16年11月 福島県教職員研究論文入選
「小さな親切」運動実行章
福島県本部受賞
- 18年2月 福島県本部受賞
教育文化関係表彰
へき地教育功労顕著な団体
- 19年4月 福島県教職員研究論文入選
「次世代の親づくり」推進協力校指定
- 20年2月 「愛鳥モデル校」指定
「十七字のふれあい」奨励賞
歴代PTA会長会より寄贈
- 20年2月 ジェットヒーター、プロジェクト
財団法人加藤山崎教育基金より寄贈
- 21年2月 「十七字のふれあい」学校賞
福島県教職員研究論文奨励賞
- 22年11月 東白川へき地・小規模学校教育研究
会開催
- 23年8月 東白川郡音楽祭優良賞
- 24年3月 埴町立片貝小学校・矢塚分校最後の
卒業式および閉校記念式典
- 平成24年3月31日 閉校



昭和32年 片貝小学校新校舎落成式



昭和52年 埴小中学校音楽祭



昭和26年7月3日 矢塚分校閉校記念式典

- 18年7月 矢塚分校新門柱設置
- 22年11月 「埴町青少年の主張大会」アトラク
ションにて矢塚劇団演技
- 23年8月 東白川郡音楽祭優良賞
- 24年3月 埴町立片貝小学校・矢塚分校閉校記
念式典および矢塚分校お別れ会
- 平成24年3月31日 閉校

歴史と伝統は永遠に

閉校記念式典



①同窓生、歴代校長・教職員など約200人が出席した片貝小学校・矢塚分校の閉校記念式典 ②「思い出の歌」を高倉真理子さんによるピアノ伴奏で歌いました ③「この学校で学んだことを受け継ぐ」児童代表の言葉 ④分校への思いを朗読—矢塚分校お別れ会

矢塚分校の建設に携わった

まだらめ かねつぐ
班目 兼次さん 片貝字長久木
昭和45年度矢塚分校PTA会長

昭和23年、満州から引き揚げ矢塚の地に入植しました。入植して間もなく、子どもたちに正しい教育を、どんなに大変なことがあってもくじけずに頑張れる教育、そんな教育をしてくれる学校をつくりたいという思いから地域みんなで立ち上がりました。山から木を切り出し、長い丸太を運び、つらくなってきたときはお互い励まし合いながらつくった学校。完成したときは涙が出るほどうれしかったです。閉校になることは本当に寂しいですが、矢塚分校はこれからも地域の誇りです。



片貝小学校歴代PTA会長会・会長を務めた

やはた けんいち
八幡 健一さん 片貝字石堀子
昭和30年度卒
第36代片貝小学校PTA会長

昭和29年に片貝小学校として独立し、私は2回目の卒業生になります。山の実を採って食べたり、地域の人たちと話したりしながら学校に通ったことが思い出されます。当時バスはなく、雨の日も雪の日も歩きで通いました。学校では、運動会や学芸会が印象に残っています。昔は今より子どもがいたのでにぎやかでした。地元の学校は残してほしいですが、これも時代の流れだと思います。子どもたちには、笹原小に行っても今までどおり頑張してほしいと思っています。



親子三代で分校を卒業。塙中では生徒会長を務めた

いけだ しょうた
池田 将太さん 那倉字矢塚
平成20年度卒

みんな仲よし、一人ひとりが主役。それが片貝小・矢塚分校。分校での思い出は学習発表会での劇が挙げられます。役になりきり、伝えたいことを一生懸命表現しました。地域の方が涙を流しながら見てくれて、本当にうれしかったです。閉校は寂しいけれど、大人数の中で勉強できることは良いことだと感じます。友達をたくさんつくって頑張りたいですね。矢塚分校は、地域の人たちに元気を与える源でした。この学校で学んだこと、体験したこと、私は一生忘れません。



子ども2人も片貝小学校に

しらいし めぐみ
白石 恵さん 大藤字南田代
平成3年度卒

私は片貝(折箸)生まれ片貝育ち。学校はとても楽しく、道端の花や野イチゴを採ったりしながらみんなで帰った思い出があります。子ども2人も片貝小に入学しました。子どもたちには、この学校で卒業させてあげたかったです。閉校式で校旗が返納された時は、寂しくて涙が止まりませんでした。みんなで歌った「思い出の歌」「校歌」一生忘れません。片貝小は学校の雰囲気がとても良く、素晴らしい先生方にも巡り合えて幸せでした。今までありがとう 片貝小!



約200人が出席した「ありがとうの会」。歴史と伝統を振り返りながら、当時の思い出話に花を咲かせました

そして式典最後の校旗返納。児童代表の6年生2人とともにステージに登壇した木村校長が「歴史を刻んだ校旗をここに返納します」と声を詰まらせながら菊池明夫・教育委員会教育委員長に手渡し、歴史に終止符を打ちました。

式典終了後、矢塚分校では「お別れ会」が行われ、地域の方が校舎への別れを惜しみました。その後、午後12時50分から湯遊ランドはなわで「片貝小学校・矢塚分校ありがとうの会」が行われました。式典出席者全員が参加した「ありがとうの会」。思い出を語り合い、幸せな気持ちで歴史を閉じました。

一生の思い出に 閉校記念行事・片貝小学校・矢塚分校さよならコンサート

片貝小学校・矢塚分校の閉校記念行事「さよならコンサート」が3月17日(土)、本校体育館で行われました。「となりのトトロ」「天空の城ラピュタ」「魔女の宅急便」など、スタジオジブリ作品の主題歌、挿入歌、イメージソングなどを数多く歌っている井上あずみさんを迎えて行われたコンサート。児童の他、地区民など多くの方が訪れ、となりのトトロの挿入歌「さんぽ」など、おなじみの曲が披露され会場は大いに盛り上がり

ました。また、コンサート最後に児童と一緒に「BELIEVE(ビリーブ)」の合唱が行われました。児童たちにとって、忘れられない思い出になったことでしょう。



コンサート終了後、校長室で同校児童会から震災義援金の贈呈があり、児童代表の八幡千尋さんと池田竜太くんが塙町社会福祉協議会長の菊池基文町長に義援金81,223円を手渡しました。



井上あずみさんと一緒に「ビリーブ」を歌いました

Memory 終わりではなく新たな始まり

片貝小学校・矢塚分校は、地域コミュニティの中心としての役割を今まで果たしてきました。そんな学校も、入学児童の減少などにより惜しまれつつ幕を閉じるようになりました。地域、関係者の皆さまにおかれましては、長きにわたり本校発展のためご支援ご協力をいただいたことに心より感謝とお礼を申し上げます。閉校に向けての最後の1年間、震災の影響が心配されましたが、皆さま

のご協力により多彩なイベントを開催することができ、良い思い出になりました。児童の皆さんは4月から笹原小学校に通学します。この学びやで培った自信と勇気、優しさを胸に多くの仲間と出会い夢と希望を持ち、充実した学校生活を送ってほしいと思います。今まで片貝小学校・矢塚分校に携わった全ての方に感謝します。ありがとうございました。



やはた ひろよし
八幡 祐圭さん 片貝字小屋脇

塙町立片貝小学校統合準備委員会 委員長
昭和56年度卒
第56代片貝小学校PTA会長



「片貝小ありがとう！絶対忘れないよ」
教室の黒板には、感謝の気持ちがたくさん書かれています

「閉校になっても、この地域は絶対良くなる」
分校最後の授業。矢塚の未来を真剣に考えました



第24代埴町立片貝小学校長

木村 隆

思い出は永遠に

片貝小学校の一番の特徴は、子どもたちの素直さ、純粋さとそれを支える地域の皆さん、保護者の温かさとお優しいことです。その中で、子どもたち一人一人が地域の全ての方々に見守られていることです。子どもたちには、どんな環境でも自分の力を信じて、伸び伸びと活動できる「生き抜く力」を少しでも身につけさせたいという思いで取り組んできました。

「この子どもたちの全てを、ぬくもりあふれるこの学校で卒業させたかった」そんな気持ちも心の片隅にはあります。今は、片貝小で育った子どもたちの成長を願わずにはいられません。地域コミュニティの要として存在した片貝小学校と矢塚分校。われわれの心の中に永遠に生き続けます。



八幡 千尋
本校6年
最後の6年生で片貝小学校を卒業できてうれしかったです。片貝小学校、今までありがとう。



池田 竜太
分校6年
6年間の思い出が詰まった矢塚分校、片貝小学校がなくなるのは悲しいけどありがとう。



関根 隆
校長
片貝小学校と矢塚分校の子どもたちのすてきな笑顔は、私に毎日元気をくれました。ありがとう！



緑川 京斗
本校5年
片貝小は閉校になったけれど、これからは笹原小でがんばります。片貝小、今までありがとう。



目黒 信浩
本校5・6年担任
『片貝小には、教育の原点がある』みんなに愛された片貝小に励まれたことを誇りに思います。



小松 笑里
養護教諭
ぬくもりあふれる校舎で子どもたちと過ごした6年間は、忘れられないものとなりました。



加勢 紘士
本校5年
片貝小学校で5年間過ごせて、とてもうれしかったです。片貝小、今まで本当にありがとう。



八幡 隼平
本校5年
片貝小での5年間は楽しかったです。ありがとう片貝小、笹原小学校でもがんばります。



石井 隆之
分校4・6年担任
矢塚分校には、4人の子どもたちを育てる全てのものがありました。ただただ感謝です。



鴨志田 美峰
分校副担任
片貝・矢塚が大好きです。離れても、みんなの笑顔が心にあるよ！ありがとう！また会おうね。



小針 和広
分校4年
片貝小と矢塚分校で、たくさん思い出ができてとてもよかったです。



矢吹 翼
分校4年
17人全員で宿泊学習へ行きました。登山をしたのが思い出です。笹原小でもがんばりたいです。



鴨志田 美峰
分校副担任
片貝・矢塚が大好きです。離れても、みんなの笑顔が心にあるよ！ありがとう！また会おうね。



白石 歩夢
本校3年
片貝小がなくなるのがさびしい。笹原小に行っても、片貝小のことをわすれずにがんばる。



菊池 舞香
本校3年
片貝小といっしょに勉強ができてよかった。笹原小に行っても、片貝小の思い出はわすれられない。



菅野 智恵子
元本校3年担任(平成23年12月まで)
大好きな片貝小は、私の心の故郷・教員の原点となった。片貝小で生活でき、心から幸せに思う。



堀井 智子
主事
片貝小・矢塚分校の元気仲間とともに過ごした4年分のたくさんの思い出は、私の宝物です。



池田 倅太
分校2年
学校がなくなってさびしいです。笹原小に行っても、矢塚にいたみたいがんばりたいです。



八幡 道亮
本校3年
片貝小でたくさんの思い出ができて、はなれるのはいやだけど、笹原小で片貝小の分もがんばる。



池澤 昭枝
本校3年担任
片貝小で出会えた全ての皆さんにありがとうの気持ちでいっぱいです。最高の3年間でした！



嶋崎 共美
本校2年
いままで思い出をたくさんありがとう片貝小。ぜったいわすれないよ。



菊池 瑞生
本校2年
たのしかったよ片貝小。片貝小学校がなくなるのはさびしいけど、ぼくはわすれません。



我妻 ひどみ
分校2年担任
子どもたち、保護者、地域の皆さん、先生方・・・片貝小に感謝!! See You Later!



白石 晴暉
本校1年
上級生が、すごくやさしくしてくれたよ。これからはがんばるよ。ありがとう片貝小。



緑川 佳恵
本校1年
笹原小学校に行ってもがんばります。いままでありがとう片貝小。



大森 直美
本校1・2年担任
素直で優しい子どもたち、熱くて温かい保護者の方。地域の方に出会うことができて幸せでした。



鈴木 花奈
本校1年
やさしい片貝小学校。片貝小はなかよして、みんなとあそびたのしかったよ。



鈴木 心晴
本校1年
ありがとう片貝小。これからも、笹原小でおべんきょうをがんばります。



上：観客を魅了した「カッパのすり鉢」
学習発表会で披露された劇(本校)



下：これが矢塚劇団！
4人で演じた「矢塚分校物語」
学習発表会で行われた劇(分校)

ありがとう！ 希望が丘の学び舎 思い出を胸に未来へ

片貝小学校・矢塚分校一児童・教職員それぞれの思い

※敬称略

みんなが主役 しあわせ実感のまち はなわ

平成24年度

一般会計予算51億5,600万円

新規事業に、風呂山公園百周年記念事業・振興作物生産奨励事業(ダリア切り花栽培希望農家へのパイプハウス貸し出し)・再生可能エネルギー実用化ビジョン事業・新卒雇用奨励金・住宅リフォーム助成など

問い合わせ 総務課財政係 ☎43-2111

一般会計 歳出(支出)

「民生費」の内訳

| 項目 | 予算額 | 対前年度比較 | 予算に占める割合 |
|---------|-----------|----------|----------|
| 児童福祉費 | 2億6,548万円 | △5,228万円 | 5.1% |
| 社会福祉費 | 2億8,744万円 | △1,106万円 | 5.6% |
| 老人福祉費 | 2億43万円 | 1,669万円 | 3.9% |
| 障がい者福祉費 | 1億7,273万円 | 920万円 | 3.4% |

「教育費」の内訳

| 項目 | 予算額 | 対前年度比較 | 予算に占める割合 |
|-------|-----------|-----------|----------|
| 小学校費 | 4億772万円 | 1億3,919万円 | 7.9% |
| 中学校費 | 6,058万円 | △8,854万円 | 1.2% |
| 保健体育費 | 1億5,182万円 | 847万円 | 2.9% |
| 幼稚園費 | 1億840万円 | 1,441万円 | 2.1% |
| 社会教育費 | 8,997万円 | △216万円 | 1.7% |
| 教育総務費 | 7,683万円 | 328万円 | 1.5% |

「総務費」の内訳

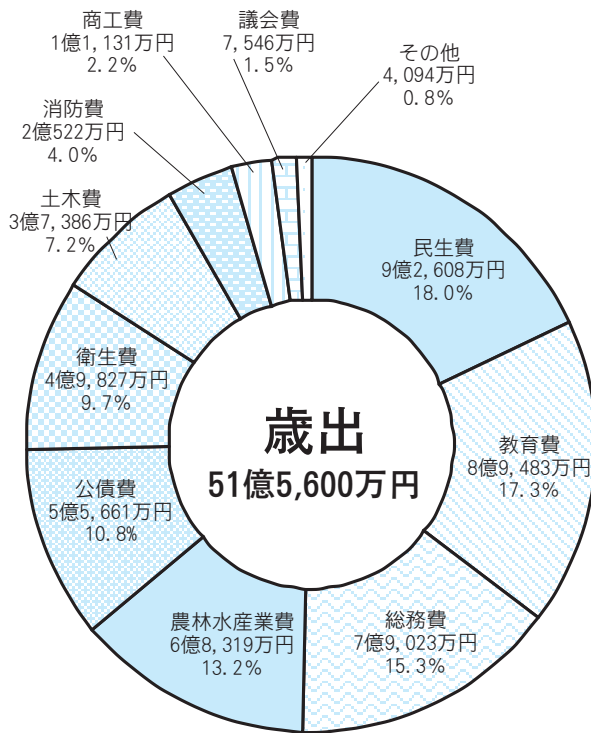
| 項目 | 予算額 | 対前年度比較 | 予算に占める割合 |
|-----------|-----------|---------|----------|
| 総務管理費 | 6億5,052万円 | 9,281万円 | 12.6% |
| 徴税費 | 7,800万円 | △26万円 | 1.5% |
| 戸籍住民基本台帳費 | 3,806万円 | △44万円 | 0.7% |
| 選挙費 | 1,482万円 | 546万円 | 0.3% |
| 監査委員費 | 813万円 | 12万円 | 0.2% |
| 統計調査費 | 70万円 | △27万円 | 0.0% |

「農林水産業費」の内訳

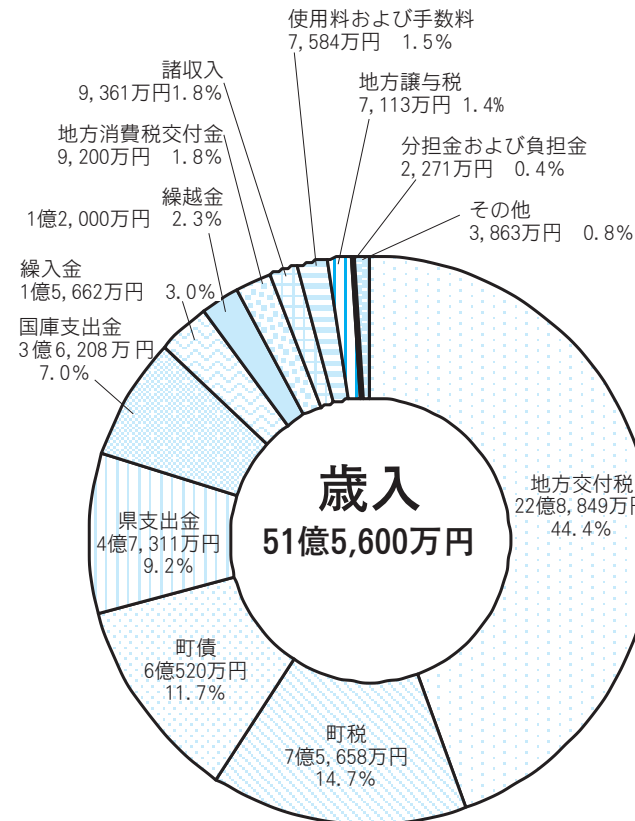
| 項目 | 予算額 | 対前年度比較 | 予算に占める割合 |
|-----------|-----------|----------|----------|
| 農業費 | 2億5,139万円 | 212万円 | 4.9% |
| 農業集落排水処理費 | 9,243万円 | 708万円 | 1.8% |
| 地籍調査費 | 4,881万円 | 1,925万円 | 0.9% |
| 林業費 | 2億9,057万円 | △1,959万円 | 5.6% |

「衛生費」の内訳

| 項目 | 予算額 | 対前年度比較 | 予算に占める割合 |
|-----------|-----------|----------|----------|
| 保健衛生費 | 1億4,829万円 | △610万円 | 2.9% |
| 東白衛生組合負担金 | 2億1,659万円 | △1,150万円 | 4.2% |
| 上水道・給水事業費 | 1億3,339万円 | △10万円 | 2.6% |



一般会計 歳入(収入)



「町税」の内訳

| 項目 | 予算額 | 対前年度比較 | 予算に占める割合 |
|-------|-----------|----------|----------|
| 固定資産税 | 4億1,350万円 | △1,478万円 | 8.0% |
| 町民税 | 2億7,201万円 | 978万円 | 5.3% |
| 町たばこ税 | 4,161万円 | 336万円 | 0.8% |
| 軽自動車税 | 2,133万円 | 26万円 | 0.4% |
| 入湯税 | 811万円 | △510万円 | 0.2% |
| 鉱産税 | 2万円 | - | 0.0% |

「その他」の内訳

| 項目 | 予算額 | 対前年度比較 | 予算に占める割合 |
|-------------|---------|----------|----------|
| 地方特例交付金 | 225万円 | △1,358万円 | 0.1% |
| 自動車取得税交付金 | 1,530万円 | 270万円 | 0.3% |
| 財産収入 | 1,687万円 | 548万円 | 0.3% |
| 利子割交付金 | 142万円 | △163万円 | 0.0% |
| 交通安全対策特別交付金 | 120万円 | - | 0.0% |
| 配当割交付金 | 127万円 | 47万円 | 0.0% |
| 株式等譲渡所得割交付金 | 22万円 | △6万円 | 0.0% |
| 寄附金 | 10万円 | - | 0.0% |

平成24年度の予算についてお知らせします。地方財政を取り巻く環境は依然として厳しいですが、効率的な行財政運営に努め、魅力あるまちづくりのため予算を重点配分しました。埴町における平成24年度の予算規模は、一般会計で51億5,600万円、前年度比3.9%の増、特別会計で31億6,800万円、前年度比11.4%の増となりました。

【歳出】

- ▼民生費 主に高齢者、障がい者子ども、ひとり親福祉などに使われるお金
- ▼教育費 学校や公民館など教育施設の整備や運営に使われるお金
- ▼総務費 選挙や税金の徴収、広報紙の発行など行政運営に使われるお金
- ▼農林水産業費 農家の支援や水路の整備など農業振興に使われるお金
- ▼公債費 町債(借金)の返済に充てられるお金
- ▼衛生費 ごみ処理や母子保健、検診などに使われるお金
- ▼土木費 橋や道路などの整備に使われるお金
- ▼消防費 消防施設の整備や、消防組合の負担金
- ▼議会費 町議会の運営などに使われるお金
- ▼商工費 町内の商工業者などの支援に使われるお金

【性質別内訳】※12頁参照

- ▼補助費等 各種の補助金や負担金として使われるお金
- ▼人件費 職員の給料や議員の報酬として使われるお金
- ▼物件費 消費的性質をもつ経費。賃金、旅費、交際費、需用費など
- ▼公債費 町債(借金)の返済に充てられるお金
- ▼投資的経費 建物の建設や道路などを整備するために使われるお金
- ▼繰入金 一般会計から特別会計に繰り出されるお金
- ▼扶助費 福祉や医療の費用として給付されるお金
- ▼維持補修費 道路、公共施設などを管理するために必要なお金

【歳入】

- ▼地方交付税 地方自治体の財政力に応じて国から配分されるお金。自治体間の財政格差を縮め、全国どこでも必要最低限の生活ができるようにすることが目的
- ▼町税 町民税(個人・法人)、固定資産税、軽自動車税、たばこ税など町が収納できる税金
- ▼町債 町の借金。一時的に大きな支出が必要ときや、将来、経費を負担することがふさわしい場合に決められた手続きで借りるお金
- ▼国庫支出金 町が行う仕事に対し、国や県が出す補助金など。使い道はあらかじめ決められている
- ▼地方消費税交付金 消費税のうち地方自治体に交付されるお金
- ▼地方譲与税 国が国税として集めたお金を地方自治体に配分するもの
- ▼線入金 基金(預金)から繰り入れるお金
- ▼農支支出金 町が行う仕事に対し、国や県が出す補助金など。使い道はあらかじめ決められている
- ▼諸収入 町が保有する土地や建物などから得られる収入
- ▼地方消費税交付金 消費税のうち地方自治体に交付されるお金
- ▼地方譲与税 国が国税として集めたお金を地方自治体に配分するもの
- ▼線入金 基金(預金)から繰り入れるお金
- ▼農支支出金 町が行う仕事に対し、国や県が出す補助金など。使い道はあらかじめ決められている
- ▼諸収入 町が保有する土地や建物などから得られる収入

ワンポイント解説

【一般会計と特別会計】
地方公共団体の会計には、一般会計と特別会計があります。一般会計は、全般的な経費を処理する会計。特別会計は、特定の事業を行うために、歳入(収入)・歳出(支出)を一般会計と区分して経理するための会計。

消防費

■消防施設整備事業
上渋井地区の消防屯所改築、板庭地区小型動力ポンプ付積載車購入等の施設整備に努めます。 3,134万円

特別会計

《国民健康保険》
■保険給付
特定健診や人間ドック補助事業を効果的に実施し、被保険者の健康保持の支援を図り、医療費削減に努めます。 7億4,929万円

■高額医療費共同事業拠出金
高額医療費の保険者(町)負担分を平準化するため、国保連合会に拠出します。 1億3,273万円

■後期高齢者支援金
後期高齢者医療に対し支援をします。 1億3,701万円

《後期高齢者医療》
■後期高齢者医療広域連合納付金
後期高齢者医療制度は、75歳以上の全ての高齢者を対象にするもので、福島県を保険者とする広域的な医療制度です。町は、徴収した保険料と町負担分を広域連合に納付します。 8,679万円

《介護保険》
■保険給付
要介護者・要支援者に必要な介護サービスを給付します。 7億4,975万円

■地域支援事業
高齢者が住みなれた地域で、自立した生活を安心して送れるよう「地域包括支援センター」を中心に、介護予防事業等に取り組みます。 1,960万円

特別会計の平成24年度予算額

| 項目 | 予算額 | 対前年度比較 |
|------------------|------------|-----------|
| ◆国民健康保険 | 11億7,055万円 | 2,183万円 |
| ◆笹原財産区 | 97万円 | △24万円 |
| ◆農業集落排水処理事業 | 1億3,843万円 | 779万円 |
| ◆埴林間工業団地用地取得造成事業 | 1,201万円 | 572万円 |
| ◆公共下水道事業 | 1億7,722万円 | 1,057万円 |
| ◆介護保険 | 8億1,104万円 | 1,418万円 |
| ◆後期高齢者医療 | 8,917万円 | △182万円 |
| ◇上水道事業 | 7億6,861万円 | 4億3,023万円 |
| 収益的収入 | 2億2,503万円 | 58万円 |
| 資本的支出 | 5億4,358万円 | 4億2,965万円 |
| 計 | 31億6,800万円 | 4億8,826万円 |

土木費

■町道改良事業
町道板庭田野作湯舟線・埴若宮線・桜木町末広線の改良に向け測量調査を実施します。 4,297万円

■橋梁維持事業
米山橋・下植田橋の大規模改修に取り組みます。 5,900万円

商工費

■新卒雇用奨励金
埴工業高校卒業生を中心に、新卒者の地元定着を図るため、新規雇用をする町内企業に奨励金を交付します。 1,000万円

■住宅リフォーム助成事業
地場中小建築業者の育成と住民生活向上のため、住宅リフォーム費用の一部を助成します。 200万円

■風呂山公園百周年記念事業
風呂山公園植樹百周年を記念した震災復興イベントに助成を行います。 604万円

農林水産業費

■森林整備加速化・林業再生基金事業補助金
地場の基幹産業である林業振興のため、集成材加工施設や木材乾燥機を設置する製材業者の補助金を交付します。 1億2,050万円

■振興作物生産奨励事業
地場の基幹産業である農業振興策として、竹粉農法・ダリア切り花栽培・カラー新品種導入に取り組みます。 3,319万円

■農業水利施設ストックマネジメント事業
大字上渋井・大字埴地内へ配水している守崎堰頭首工を改修します。 2,320万円

■県営農業基盤整備事業
県営で施工しているふるさと農道と久・中平線への負担金。 820万円

■県営林道整備事業
県営で施工している板庭入宝坂線、鍛木田一本木Ⅱ線への負担金。 2,760万円

■林道開設事業
林道大日向Ⅱ線・林道広瀬薄久保線の開設に着手し、林業振興を図ります。 9,058万円

総務費

■情報化推進(IP告知)事業
IP告知システム・地上デジタル再送信システムを運営管理し、適時適切な情報発信に努めます。 4,065万円

■再生可能エネルギー実用化ビジョン策定事業
町内で取り組むことが可能な、再生可能エネルギーの実用化ビジョンを策定します。 184万円

■住宅太陽光発電設置補助事業
再生可能エネルギーの普及促進を図るため、新たに太陽光発電システムを設置する一般家庭へ補助金を交付します。 1,200万円

■公共交通対策事業
地域公共交通対策協議会に補助金を交付し、実証運行を行います。 250万円

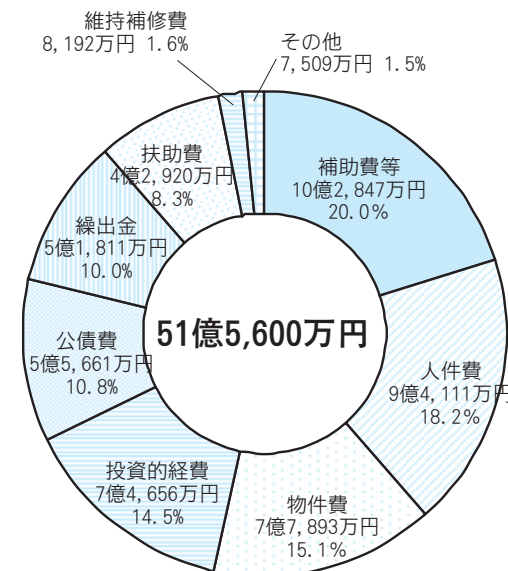
衛生費

■予防接種事業
これまで実施してきた予防接種に加え、子宮頸がん・小児肺炎球菌・ヒブ(細菌性髄膜炎)ワクチンの接種を実施します。 2,432万円

■家庭用生ごみ処理機購入補助金
ごみ減量化とリサイクル意識高揚のため、家庭用生ごみ処理機を購入する世帯に補助します。 150万円

■合併浄化槽設置整備事業補助金
下水道等の集合処理が困難な地域の居住環境向上のため、合併浄化槽を設置するものに補助金を交付します。 1,092万円

一般会計性質別内訳



これらの事業に取り組みます!

平成24年度の主な取り組みや新規事業などを紹介します

民生費

■国民健康保険、介護保険、後期高齢者医療繰出金等
国民健康保険・介護保険・後期高齢者医療の各会計に、法律で定められた町の負担分を支出します。 3億8,654万円

■子ども手当支給事業
中学3年生までの子どもを持つ親に子ども手当を支給します。 1億5,240万円

■障がい者支援事業
障がいのある方々の日常生活に必要な支援や自立した生活に必要な知識・技能を身につけるための支援に取り組みます。 1億4,241万円

■保育園運営事業
保育に欠ける児童を保護するため、埴保育園を運営します。 7,396万円

■子ども医療、妊産婦医療助成事業
中学3年生までの子ども・妊娠5カ月目から出産日(分娩日)の翌日までの妊産婦・ひとり親家庭の医療費を町が負担します。 3,720万円

教育費

■埴小学校耐震補強・大規模改修事業
埴小学校校舎の耐震補強・大規模改修を23・24年度の継続事業として実施します。 2億6,145万円

■高城小学校施設改修事業
高城小学校体育館の耐震補強・大規模改修を実施します。 5,820万円

■学力向上対策事業
町内小中学校の学力向上のため、教育委員会に指導主事を配置し教員の指導力向上に努めます。 1,028万円

■小・中学校特別支援教員等配置事業
小・中学校の体制充実を図るため、特別教育支援員・複式学級補正教員を配置します。 1,106万円

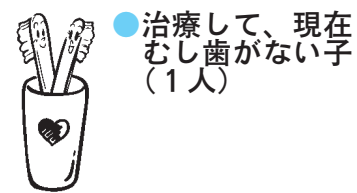
■異文化体験研修事業
タラデルとの国際交流に代わる事業として、国内語学研修施設を利用して中学生(希望者のみ)対象に異文化に触れる機会を与えます。 164万円

●生まれてから、むし歯がない子(8人)



のびのびすくすく

2月28日(火)に行われた3歳児健診(受診者14人)で、むし歯が1本もなかった子どもたち9人を紹介します。



町民の付託に応える 新・埴町議会議員紹介



平成24年3月25日執行 埴町議会議員一般選挙開票結果

| 当落 | 得票数 | 候補者氏名 |
|----|---------|---------|
| 当 | 653.000 | 吉田かつのり |
| 当 | 533.472 | すずきみちお |
| 当 | 521.461 | 鈴木ゆきえ |
| 当 | 465.000 | こみね由久 |
| 当 | 459.406 | 鈴木やすつぐ |
| 当 | 439.674 | 藤田けいじ |
| 当 | 435.668 | ふじたかずお |
| 当 | 427.656 | 藤田たかし |
| 当 | 411.000 | おおなわたけお |
| 当 | 402.000 | 割貝としかず |
| 当 | 401.000 | 小貫はつえ |
| 当 | 373.330 | 鈴木たかのり |
| 当 | 371.328 | 鈴木しげる |
| 当 | 353.000 | 小林達信 |
| 次 | 290.000 | あべけんいち |

問い合わせ
選挙管理委員会
☎ 4 3 - 2 1 1 1

投票率は
83.6%

| 区分 | 計 |
|-----------|-------|
| 選挙当日の有権者数 | 7,923 |
| 投票者数 | 6,624 |
| 棄権者数 | 1,299 |
| 投票総数 | 6,624 |
| 無効投票数 | 87 |

※得票順に掲載



すずき たかのり
鈴木 孝則
(片貝・無所属)



おぬき はつえ
小貫 初枝
(片貝・共産党)



こばやし たつふ
小林 達信
(桜木町・無所属)



すずき しげる
鈴木 茂
(山形・無所属)



すずき みちお
鈴木 道男
(伊香・無所属)



よしだ かつのり
吉田 克則
(東河内・無所属)



ふじた けいじ
藤田 恵二
(常世北野・無所属)



すずき やすつぐ
鈴木 安次
(伊香・無所属)



こみね よしひさ
小峰 由久
(川上・無所属)



すずき ゆきえ
鈴木 幸江
(山形・無所属)



わりがい としかず
割貝 寿一
(板庭・無所属)



おおなわ たけお
大縄 武夫
(栄町・無所属)

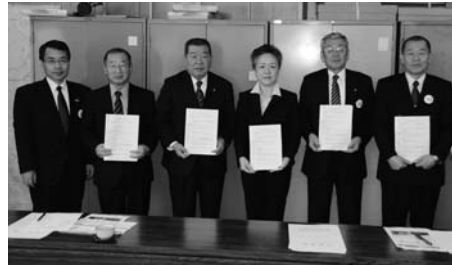


ふじた たかし
藤田 高志
(代官町・無所属)



ふじた かずお
藤田 一男
(山形・無所属)

3月25日(日)に行われた埴町議会議員一般選挙で、14人の議員が決定しました。
当選証書付与式は3月27日(火)、埴農村勤労福祉会館で行われ、益子和良・町選挙管理委員会委員長から一人一人に当選証書が手渡されました。



協定締結を交わした菊池町長(右から2番目)

災害時におけるリエゾン協定締結 東北地方整備局と郡内4町村

東北地方整備局は、的確で迅速な災害対応支援のため自治体と「災害時における情報交換に関する協定(リエゾン協定)」を進めています。郡内4町村との調印式が3月2日(金)、東白川地方町村会事務所で行われました。今回の締結により、災害時には同整備局から各自治体に災害対策現地情報連絡員が派遣され、必要に応じた支援が行われます。「リエゾン」とは、フランス語で「つなぐ」という意味です。



片野佳茂分団長から引き渡しを受ける松本崇司班長(右)

さらなる予防消防に努める 消防団第4分団第5班 小型動力ポンプ付積載車引渡式

埴町消防団第4分団第5班(田代・田野作・山形の一部)への小型動力ポンプ付積載車引渡式が3月26日(月)、役場駐車場で行われました。菊池基文町長が木田廣明団長へ、木田団長から片野佳茂分団長へ、片野分団長から松本崇司班長へ鍵の引き渡しが行われました。

今回引き渡しが行われた最新型の積載車。予防消防など、団員たちの活動がますます期待されます。

第17回はなわハガキ漫画グランプリの審査会が3月16日(金)、湯遊ランドはなわクラフト館で行われました。漫画家のやまひろし審査員をはじめ15人の審査員が審査を行い、その結果、応募総数192点の作品の中から、内田政春さん(愛知県名古屋市長)の作品が大賞に選ばれました。なお、入賞作品は町コミュニティプラザ(磐城塙駅併設)に展示中です。

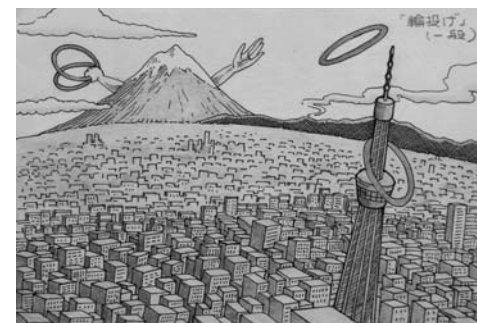


大賞「救助」
内田政春さん(愛知県名古屋市)

第17回はなわハガキ漫画グランプリ 審査結果

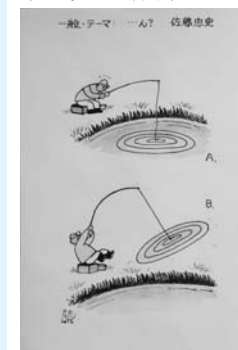
第17回はなわハガキ漫画グランプリ入賞者 (敬称略)

- 大賞 内田 政春(愛知県名古屋市)
- 優秀賞(一般部門) 相沢 拓(東京都文京区)
- 優秀賞(ジュニア部門) 小野 雄希(大町)
- 審査員特別賞 佐藤 忠史(北海道札幌市)
- 入賞
 - 岡町ふるさと産業おこし連絡協議会長賞 浜田 文楽(大阪府豊中市)
 - 富永一朗はなわ発祥塾長賞 豊増 秀男(福岡県福岡市)
 - 郵便局株式会社塙郵便局長賞 永野 久美(兵庫県神戸市)
 - 東白川ロータリークラブ賞 中根 哲彦(三重県亀山市)
 - 塙ライオンズクラブ賞 裨島 英己(千葉県稲毛区)
 - J R東日本水郡線営業所長賞 黒田富士雄(静岡県静岡市)
 - 福島民報社賞 高橋 隆三(神奈川県鎌倉市)
 - 福島民友新聞社賞 藤原 優樹(愛知県名古屋市)
 - 東白日報社賞 城戸 英次(山口県美祢市)
 - 夕刊はなわ社賞 飯島 志郎(埼玉県杉戸町)
 - 塙タイムス賞 猿舘 芳巳(宮城県仙台市)



優秀賞(一般部門)
「輪投げ」
相沢拓さん(東京都文京区)

審査員特別賞 「…ん？」 佐藤忠史さん (北海道札幌市)



優秀賞(ジュニア部門)
「和・輪・塙」
小野雄希くん(大町)

レベルの高い作品が集まりました。やまひろし審査員長(漫画家・右端)武田昭典副審査員長(日本漫画家協会会員・右から2番目)



9組に塙町結婚御祝金を贈呈

結婚祝金贈呈者

- 鈴木 正道さん・和 恵さん夫妻(上石井)
- 鈴木 翔さん・律 子さん夫妻(湯岐)
- 小峰 幸弘さん・真由美さん夫妻(那倉)
- 高橋 啓太さん・志 歩さん夫妻(桜木町)
- 藤田 寿哉さん・由 衣さん夫妻(中塚)
- 白石 直輝さん・めぐみさん夫妻(川上)
- 玉木 拓也さん・香 織さん夫妻(台宿)
- 菊内 松平さん・恵 さん夫妻(植田)
- 山田 泰平さん・英 里さん夫妻(大町)

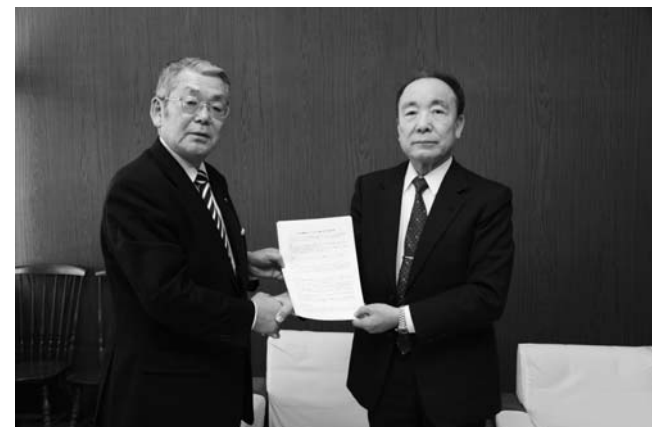
問合わせ
まち振興課
地域づくり係
☎(43)
2112



菊池町長から御祝金を受け取る鈴木正道さん・和恵さん夫婦

塙町結婚御祝金の贈呈式が3月14日(水)、塙農村労働福祉会館で行われました。菊池基文町長が、鈴木正道さん・和恵さん夫妻(上石井)ほか8組に結婚祝金(1組につき5万円)を手渡しました。今年度の結婚祝金贈呈者は、今回の9組を含め30組になりました。町では、結婚し塙町に定住する方を応援します。

養護老人ホーム米山荘 ユーハイムやみぞに移譲



協定を結んだ菊池基文町長(左)と藤井俊宥理事長(右)

町と誠慈会が基本協定を結ぶ

町立養護老人ホーム米山荘の運営を社会福祉法人誠慈会(藤井俊宥理事長)が設置した「ユーハイムやみぞ」に移譲する基本協定締結式が3月26日(月)、役場応接室で行われました。誠慈会からは藤井理事長と高信栄一本部長のほか八木澤進一・医療法人藤慈会理事、町からは菊池町長、麻山晃邦副町長、鈴木正志・米山荘園長が出席。菊池町長と藤井理事長が基本協定書に署名し、協定を結びました。藤井理事長は「入所者の不安をケアし、快適な生活が送れるよう努めます」とあいさつしました。米山荘からは47人が移ることになっていて、協定書には移譲日を4月1日、入所定員は60人、移譲後の運営などについて定めています。



銘板取り外しを行い、その歴史に幕を閉じました

利用者にやさしい施設が完成 「ユーハイムやみぞ」竣工式

(社)誠慈会の養護老人ホーム「ユーハイムやみぞ」の竣工式および祝賀会が3月30日(金)、同施設(伊香字中妻・ユーハイムはなわ奥)で行われ関係者約110人が出席しました。温もりのある木をふんだんに使用した、利用者にやさしい施設。菊池基文町長などが祝辞を述べ、施設の完成を祝いました。



あいさつする藤井理事長

43年の歴史に幕

町立養護老人ホーム米山荘が閉所 昭和44年5月に開所した町立養護老人ホーム米山荘。ユーハイムやみぞに移譲することになり、閉所式が3月31日(金)に行われました。鈴木正志園長が閉所宣言し、菊池基文町長ほか職員が米山荘の銘板取り外しを行いました。今までに333人の入所者を数えた同施設。入所者の新たな生活が心豊かなものとなるようお祈りいたします。

よりよい管理運営に努めます 笹原財産区管理委員に委嘱状交付

3月定例議会で選任同意された笹原財産区管理委員の鈴木昭雄さん(山形)への委嘱状交付式が3月14日(水)、町役場応接室で行われました。なお、任期は平成26年7月24日までです。

笹原財産区は、昭和35年の塙町と笹原村の合併以降、約77畝の山林の立木分2,414立方を7人の委員で管理しています。

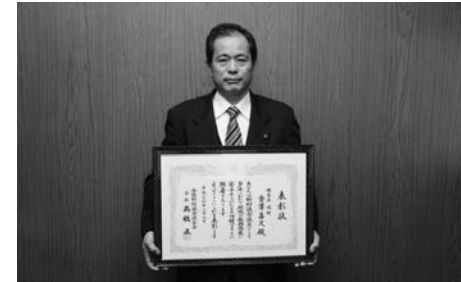


鈴木昭雄さん

多年にわたり地域の発展に貢献 金澤喜文町議会議員・自治功労表彰を受賞

2月9日(木)開催の全国町村議会議長会第63回定期総会で自治功労表彰を受賞された金澤喜文・町議会議員への表彰伝達が3月6日(火)、役場議場で行われました。平成24年第1回町議会定例会の席上行われ、鈴木道男議長から表彰状が伝達されました。これは、町議会議員として15年以上在職し、地域の振興発展に功労があったとして表彰されたものです。

※この記事内容は3月6日現在のものです。



待望の温泉営業再開 湯遊ランドはなわ・温泉湧出式



関係者によるテープカット

湯遊ランドはなわ・温泉湧出セレモニーが2月28日(火)に行われました。東日本大震災の影響で温泉が出なくなっていました。新たな湯脈を掘り当て、3月から温泉営業を再開しました。

温泉掘削工事現場(同施設オートキャンプ場)で神事を行った後、ロビーでセレモニーを開催。菊池基文町長が、工事を請け負った有限会社ベルバックスの大平力・代表取締役へ感謝状を贈りました。町温泉審議会委員など関係者がテープカットを行い、温泉営業再開を祝い合いました。

新たな温泉はアルカリ性単純温泉。地下500㍍から毎分56㍍湧き出ています。

町では、平成21年度から町の花「ダリア」の切り花生産出荷を始めています。出荷先は東京の市場で、平成23年度は約2万球を栽培。東京市場販売分で約12万本を販売しました。平均単価は110円(1本当たり)で、1350万円の売り上げがありました。

今年度は、昨年の1.5倍の約3万球を目標に、ダリアの産地化に向けた取り組みをすすめます。ダリア切り花栽培生産者(協議会)も現在19人になり、生産農家の拡大を図っています。



ダリア産地化へますます加速

ダリア栽培生産者を募集します。興味のある方はお問い合わせ先までご連絡ください。

ダリア切り花生産者(協)に加入しませんか

- ① 町内在住の農業者
- ② ダリア切り花生産等推進協議会およびJA花き部会への加入
- ③ 1品種100球以上の栽培

お問い合わせ
ダリア切り花生産等推進協議会事務局
まち振興課農林振興係
☎(43) 2118

介護保険制度の改定

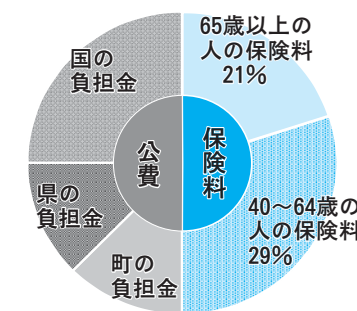
第5期介護保険制度が始まりました!

平成12年4月にスタートした介護保険制度。皆さんがより利用しやすいように制度の内容や保険料を見直してきました。本年度からは「埴町高齢者福祉計画・第5期介護保険事業計画【平成24~26年度】」に基づく制度が始まり、それに合わせて保険料も見直されました。

■お問い合わせ 健康福祉課高齢者支援係 ☎43-2227
町民課課税係 ☎43-2113

介護保険の財源は・・・

介護保険料は、介護が必要な方が利用される介護サービス費用を賄うための財源として使われます。介護サービス費用として支払われる「介護保険給付費」全体の21%が、65歳以上の方の保険料となっています。



保険料の決まり方は・・・

65歳以上の方の保険料は、介護サービスに係る費用などから算出された「基準額」を基に決まります。

$$\text{基準額(年額)} = \frac{\text{市区町村で介護保険給付にかかる費用} \times \text{65歳以上の人の負担分(21\%)}}{\text{市区町村の65歳以上の人数}}$$

埴町の介護保険料基準額は

年額48,000円

あなたの保険料額は・・・

保険料は「基準額」を基に所得段階別に決められます。

| 所得段階 | 対象者 | 保険料率 | 平成24~26年度 | 増加額 |
|------|--|----------|-----------|---------|
| 第1段階 | ・生活保護を受けている人 ・世帯全員が町民税非課税で高齢福祉年金を受けている人 | 基準額×0.5 | 24,000円 | 5,600円 |
| 第2段階 | ・世帯全員が町民税非課税で、前年の合計所得金額+課税年金収入額が80万円以下の人 | 基準額×0.5 | 24,000円 | 5,600円 |
| 第3段階 | ・世帯全員が町民税非課税で、第2段階以外の人 | 基準額×0.75 | 36,000円 | 8,400円 |
| 第4段階 | ・世帯の誰かに町民税が課税されているが、本人は町民税非課税の人 | 基準額 | 48,000円 | 11,300円 |
| 第5段階 | ・本人が町民税課税で、前年の合計所得金額が190万円未満の人 | 基準額×1.25 | 60,000円 | 14,100円 |
| 第6段階 | ・本人が町民税課税で、前年の合計所得金額が190万円以上の人 | 基準額×1.5 | 72,000円 | 16,900円 |

介護保険にご理解ご協力を・・・

皆さまの保険料は、地域の介護サービスを賄う大切な財源です。介護保険は助け合いの精神に基づく社会の仕組みです。介護サービスを利用する方は年々増加し、併せて介護サービスに係る費用も増加しています。介護保険料の納付に、ご理解とご協力をお願いします。

なお、介護保険料を納めないでいると、保険給付が一時的に差し止められたり、利用者負担が1

割から3割に引き上げられるなどの措置がとられます。保険料は、納期限内に納めましょう。

※保険料の納め方

- ◆65歳以上の人(第1号被保険者)
 - ①特別徴収(年金から天引き)
 - ・・・年金が年額18万円以上の人
 - ②普通徴収(納付書払いまたは口座振替)
 - ・・・年金が年額18万円未満の人
 - ◆40歳以上65歳未満の人(第2号被保険者)
 - ・・・今までと同様、医療保険ごとの徴収です。



「パパ・カレー」

武田 美穂/作
ほるぶ出版

●ものがたり

まずおいしそうなカレーの表紙が目飛び込んできます。「さくさく」「ざっくざっく」「パチパチ」「ジュッ」野菜を切ったり煮込んだりする音が、臨場感たっぷりとても楽しいです。野菜といっても、タマネギとニンジンでは切る音も違うんですね。パパの顔は出てきませんが、大きな手と大胆な調理が男の料理って感じです。ニンニクとショウガを炒めて、その後お肉を炒めるあたりも本格的です。そして、どんどん読んでいくにつれ良い香りがしてくる気分になるから不思議です。いつもカレーの出来上がりしか見ていない小さな子どもたちには、興味津々に違いありません。いつも食べているおいしい料理が、手をかけて作られていることを改めて知り、作ってくれる人に感謝する、そんなきっかけになるかもしれません。

図書館情報

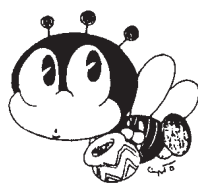


4月のテーマ

食育の本

図書館では毎月テーマを決め、そのテーマに関する本を集めたコーナーを設けています。今月は、その中から一冊の本を紹介いたします。なお、希望する本が貸し出し中の場合、予約もできます。

☎(43) 0808



マナビイ はなわ

～埴町生涯学習だより～ 4月号

発行：埴町教育委員会生涯学習課

問い合わせ

- 生涯学習課 ☎ 43-2644
- 埴町公民館 ☎ 43-0320

- まナビとファインダー URL
http://www.manabito.fks.ed.jp/win.html



はなわふれあい スポーツクラブ通信

4月号

URL <http://hanawa-fsc.jp>
 埴町大字埴字桜木町80(埴町公民館内)
 ☎0247-43-2644 FAX43-1883
 mail:sgs@town.hanawa.fukushima.jp

園児・小学生対象

- キッズクラブ(基礎運動教室)
日時：4/9・16・23(月)
園児コース 15:20～16:10
小学生コース 16:15～17:05
会場：埴町営体育館アリーナ

シニア対象

- グラウンド・ゴルフ教室
日時：4/4・11・18・25(水)
9:30～11:30
会場：要問い合わせ
- 卓球教室
日時：4/5,5/10(木) 9:30～11:30
会場：埴町営体育館 剣道場
- カローリング教室
日時：4/6・13・20・27(金)
9:30～11:30
会場：埴町営体育館 アリーナ

小学生対象

- サッカー教室
対象：小学生
日時：要問い合わせ
会場：埴小学校校庭

中学生対象

- 野球教室
日時：4/4・11・18・25(水)
19:00～21:00
会場：埴中学校体育館
- バレー教室
日時：4/10・24(火) 19:00～21:00
会場：埴中学校体育館
- バレーボール中学校合同練習会
日時：5/19(土)
場所：埴町営体育館

一般対象

- よさこい体験教室
日時：4/5・12・19・26(木)
19:00～21:00
会場：埴中学校体育館
- バドミントン教室
日時：4/5・12・19・26(木)
19:00～21:00
会場：埴町営体育館 アリーナ

- ノルディックウォーキング教室
日時：4/15(日) 9:00～正午
会場：埴町営体育館集合
内容：町内ウォーキング
- 男のダイエット塾
対象：男性
内容：教室、場所等詳細は要問い合わせ

- インディアカ教室
日時：4/4・11・18・25(水)
19:00～21:00
会場：埴町営体育館

- ウォーキングツアー
日時：4/28(土)
行き先：ひたち海浜公園(茨城県)
参加費：高校生以上 3,500円
中学生以下 3,000円
※会員は高校生以上 2,500円
中学生以下 2,000円

※ウォーキングツアー以外は全て無料で参加できます。ただし、保険等の都合がありますので、事前にクラブ事務局までご連絡ください。

ながよしルーム参加者募集

4月は「親子でルン♪ルン♪ピクニック！」

道の駅はなわの河川敷でピクニックをします。春の風を感じながら、お花を見たりおしゃべりしたり。ちょっと早めのランチで交流しましょう。
 *ながよしルームは、0歳から幼稚園入園前のお子さんとその保護者を対象にした子育て講座です。
 どなたでもお気軽にご参加ください。初参加者、大歓迎です。

日時：4月13日(金) 午前9:30から
 場所：道の駅はなわ 河川敷
 集合場所：埴町営体育館 駐車場
 持ち物：お弁当(おにぎり等の軽食)・おやつ・飲み物
 申し込み：埴町公民館(☎43-0320)へ4/13(金)まで
 ※5月は「ハッピー☆子育ておはなし会」の予定です。

青戸瑞樹くんへ激励金交付

役場応接室で3月19日(月)、第37回全日本高等学校選抜ソフトテニス大会(3月29～30日開催)へ田村高校チームの選手として出場が決めた青戸瑞樹くん(常世中野・田村高校2年)へ激励金が交付されました。



左から：青戸瑞樹くん、常世中野校長、田村高校監督

町職員 人事異動

退職者(3月31日付)

※()内は旧所属

- ▼大越忠幸(町民課長) ▼青砥孝雄(教育委員会学校教育課長) ▼宮崎敏子(教育委員会生涯学習課長兼埴町公民館長) ▼高原美穂(埴町公民館長) ▼大谷三起子(教育委員会図書館長) ▼生方ゆき子(埴町幼稚園教頭) ▼佐藤英子(養護老人ホーム米山荘主任主査生活相談員兼主任主査支援員)

異動(4月1日付)

※()内は旧所属

- 【課長相当職】
▼町民課長 生方良一(町民課課長補佐兼生活安全係長)
▼健康福祉課長 神永道則(水道課長) ▼まち整備課長 齊藤隆之(議会事務局局長) ▼水道課長 齊藤隆(農業委員会事務局局長) ▼会計室会計管理者 鈴木正二(まち整備課長) ▼議会事務局 藤田

衛昌(総務課課長補佐) ▼農業委員会事務局 益子和美(総務課付東白衛生組合派遣) ▼教育委員会学校教育課長 鈴木義雄(会計室会計管理者) ▼教育委員会生涯学習課長兼埴町公民館長あぶくま高原美術館長 金沢ひとみ(健康福祉課課長補佐兼国保係長) ▼教育委員会図書館参事兼館長 菊池正彦(健康福祉課長) ▼教育委員会学校給食センター 齊藤 智(水道課課長補佐兼農業集落排水係長)

【課長補佐相当職】
▼総務課課長補佐 品川亮助(町民課課長補佐) ▼町民課課長補佐 八幡繁樹(養護老人ホーム米山荘次長兼主任主査生活相談員) ▼健康福祉課課長補佐兼福祉係長 鈴木雅人(健康福祉課課長補佐) ▼まち整備課長補佐 佐藤要一(まち整備課課長補佐) ▼まち整備課課長補佐 藤田 衛(まち整備課課長補佐) ▼まち整備課課長補佐 藤田 衛(まち整備課課長補佐) ▼教育委員会生涯学習課課長補佐 鈴木義雄(教育委員会公民館係長) ▼総務課課長補佐 鈴木義雄(教育委員会公民館係長) ▼総務課課長補佐 鈴木義雄(教育委員会公民館係長) ▼総務課課長補佐 鈴木義雄(教育委員会公民館係長)

【主任主事相当職】
▼町民課主任主事 松本庄司(総務課付福島県派遣) ▼健康福祉課主任主事 佐藤美玲(町民課主任主事) ▼まち整備課主任主事 羽田友哉(まち整備課主任主事) ▼まち整備課主任主事 羽田友哉(まち整備課主任主事)

- 【新採用(4月1日付)】
- 教育委員会学校教育指導員 鈴木浩子
 - 笹原幼稚園教諭 金沢郁美
 - 埴町幼稚園教諭 戸井田真美
 - 教育委員会生涯学習課主事 藤元孝典
 - 町民課主事 兒玉智昌
 - 町民課主事 鈴木智子
 - 町民課主事 田村 壮
 - 総務課主事 小松三剛

【主任主事相当職】
▼町民課主任主事 松本庄司(総務課付福島県派遣) ▼健康福祉課主任主事 佐藤美玲(町民課主任主事) ▼まち整備課主任主事 羽田友哉(まち整備課主任主事) ▼まち整備課主任主事 羽田友哉(まち整備課主任主事)

【主任主事相当職】
▼町民課主任主事 松本庄司(総務課付福島県派遣) ▼健康福祉課主任主事 佐藤美玲(町民課主任主事) ▼まち整備課主任主事 羽田友哉(まち整備課主任主事) ▼まち整備課主任主事 羽田友哉(まち整備課主任主事)

【主任主事相当職】
▼町民課主任主事 松本庄司(総務課付福島県派遣) ▼健康福祉課主任主事 佐藤美玲(町民課主任主事) ▼まち整備課主任主事 羽田友哉(まち整備課主任主事) ▼まち整備課主任主事 羽田友哉(まち整備課主任主事)

- 【新採用(4月1日付)】
- 教育委員会学校教育指導員 鈴木浩子
 - 笹原幼稚園教諭 金沢郁美
 - 埴町幼稚園教諭 戸井田真美
 - 教育委員会生涯学習課主事 藤元孝典
 - 町民課主事 兒玉智昌
 - 町民課主事 鈴木智子
 - 町民課主事 田村 壮
 - 総務課主事 小松三剛

情報くらしの報

役場の電話番号
 ☎ 0247-43-2111(代表)
 役場のFAX
 0247-43-2116
 町のホームページアドレス
<http://www.town.hanawa.fukushima.jp/>

町のメールアドレス
 soumu@town.hanawa.fukushima.jp
 ※意見や要望のある方はご利用ください。

【直通電話番号】
 総務課 ☎ 43-2111
 町民課 ☎ 43-2113
 ☎ 43-2114
 健康福祉課 ☎ 43-2115
 包括支援センター ☎ 43-2224
 ☎ 43-2227
 まち振興課 ☎ 43-2112
 ☎ 43-2118
 まち整備課 ☎ 43-2117
 水道課 ☎ 43-2148
 会計室 ☎ 43-2149
 埴保育園 ☎ 43-0377
 議会事務局 ☎ 43-2150
 農業委員会 ☎ 43-2119
 教育委員会 ☎ 43-4050
 学校教育課 ☎ 43-2644
 生涯学習課 ☎ 43-0320
 公民館 ☎ 43-0808
 図書館 ☎ 43-0188
 給食センター ☎ 43-0378
 東白衛生組合 ☎ 43-0378

試験

町職員採用候補者

総務課

平成25年度採用予定者の試験を、今年7月に実施する予定です。職種は、行政職(大学卒程度)および資格免許職(幼稚園教諭等)で、採用予定人数はいずれも若干名です。詳しくは、広報はなわ5月号に掲載する予定です。

問い合わせ

総務課総務係
 ☎(43)2111

相談

縦覧できる人

町内に所在する土地・家屋の固定資産税の納税義務者 ※減免や非課税、課税標準額が免税点未満などで、税額が生じていない人は縦覧できません。

必要なもの

○運転免許証などの本人確認できるもの

○代理人の場合は委任状

手数料 無料

縦覧場所・問い合わせ

町民課 課税係
 ☎(43)2113

70歳から74歳の皆さんへ 医療機関 窓口負担1割を継続

健康福祉課

70歳から74歳までの人が窓

身体障がい者相談会

県障がい者総合福祉センター 肢体(手足と身体)不自由者の相談会を開催しますので、ご利用ください。

開催日(巡回相談会)

○白河市老人福祉センター
 4月17日(火)、9月4日(火)、平成25年2月19日(火)

○棚倉町保健センター

6月19日(火)、12月4日(火) ※その他、郡山市やいわき市などでも実施します。福島市では来所相談会を開催しますので、詳しくはお問い合わせください。

受付時間

午後1時～午後3時

担当医師

白河厚生総合病院
 部長 鈴木幹夫

問い合わせ

健康福祉課国保係
 ☎(43)2115

募集

県身体障がい者福祉課
 ☎024(525)8186

「第20回すこやか福島ねんりんピック」参加者

5月24日(木)に会津若松市および須賀川市で開催されるスポーツ交流大会「第20回すこやか福島ねんりんピック」の各競技種目の参加者を募集しています。

卓球、テニス、ゲートボール、ゴルフ、グラウンドゴルフ、クロリティーなど計21種目

競技会場 会津若松市内、須賀川市

お問い合わせ

健康福祉課国保係

このたび町では、携帯電話を利用して子育てに関する情報を提供することになりました。この子育て携帯サイトでは、町が提供しているさまざまな子育てを支援する仕組みなどを携帯電話で広く案内します。

※利用・登録は無料です。(パケット通信料が必要です)

健康福祉課

子育て携帯サイト「すまいるキッズ」OPEN

健康福祉課

お問い合わせ

健康福祉課国保係

このたび町では、携帯電話を利用して子育てに関する情報を提供することになりました。この子育て携帯サイトでは、町が提供しているさまざまな子育てを支援する仕組みなどを携帯電話で広く案内します。

※利用・登録は無料です。(パケット通信料が必要です)

健康福祉課

子育て携帯サイト「すまいるキッズ」OPEN

健康福祉課

お問い合わせ

健康福祉課国保係

このたび町では、携帯電話を利用して子育てに関する情報を提供することになりました。この子育て携帯サイトでは、町が提供しているさまざまな子育てを支援する仕組みなどを携帯電話で広く案内します。

※利用・登録は無料です。(パケット通信料が必要です)

健康福祉課

子育て携帯サイト「すまいるキッズ」OPEN

健康福祉課

お問い合わせ

健康福祉課国保係

このたび町では、携帯電話を利用して子育てに関する情報を提供することになりました。この子育て携帯サイトでは、町が提供しているさまざまな子育てを支援する仕組みなどを携帯電話で広く案内します。

※利用・登録は無料です。(パケット通信料が必要です)

健康福祉課

子育て携帯サイト「すまいるキッズ」OPEN

健康福祉課

お問い合わせ

健康福祉課国保係

このたび町では、携帯電話を利用して子育てに関する情報を提供することになりました。この子育て携帯サイトでは、町が提供しているさまざまな子育てを支援する仕組みなどを携帯電話で広く案内します。

※利用・登録は無料です。(パケット通信料が必要です)

健康福祉課

子育て携帯サイト「すまいるキッズ」OPEN

健康福祉課

お問い合わせ

健康福祉課国保係

このたび町では、携帯電話を利用して子育てに関する情報を提供することになりました。この子育て携帯サイトでは、町が提供しているさまざまな子育てを支援する仕組みなどを携帯電話で広く案内します。

※利用・登録は無料です。(パケット通信料が必要です)

健康福祉課

子育て携帯サイト「すまいるキッズ」OPEN

健康福祉課

お問い合わせ

健康福祉課国保係

このたび町では、携帯電話を利用して子育てに関する情報を提供することになりました。この子育て携帯サイトでは、町が提供しているさまざまな子育てを支援する仕組みなどを携帯電話で広く案内します。

※利用・登録は無料です。(パケット通信料が必要です)

健康福祉課

子育て携帯サイト「すまいるキッズ」OPEN

健康福祉課

お問い合わせ

健康福祉課国保係

このたび町では、携帯電話を利用して子育てに関する情報を提供することになりました。この子育て携帯サイトでは、町が提供しているさまざまな子育てを支援する仕組みなどを携帯電話で広く案内します。

※利用・登録は無料です。(パケット通信料が必要です)

健康福祉課

お知らせ

固定資産税の縦覧が始まります

町民課

縦覧制度は、他の土地や家屋の評価額と比較して、自分の固定資産の評価額と比較して、自分の固定資産の評価額が適正かどうかを確認していただくための制度です。

縦覧期間

4月2日(月)～5月31日(木)

午前8時30分～正午
 午後1時～午後5時15分

※土・日・祝日を除く

縦覧できるもの

○土地価格等縦覧帳簿
 ○家屋価格等縦覧帳簿



4月1日から



病院・薬局で支払い

※認定証を提示しない場合は従来通り(高額療養費の支給申請をして、支払った窓口負担と限度額の差額が、後日ご加入の健康保険組合などから支給)となります。

国民健康保険 後期高齢者医療保険の加入で、高額な外来診療を受ける皆さんへ

認定証などを窓口で提示すれば、支払いが一定の額にとどめられます

これまでの高額療養費制度では、高額な外来診療を受けた際、1カ月の窓口負担が自己負担限度額以上の場合でも、いったんその金額を支払っていましたが、24年4月からは、認定証を提示すれば限度額を超える分を窓口で支払う必要がなくなります。

高額な外来診療を受ける場合



| 高額な外来診療を受ける人 | あらかじめ必要な手続き | 窓口で提示する |
|------------------------------|------------------------------------|--------------|
| ●70歳未満の人 ●70歳以上の非課税世帯などの人 | 加入する健康保険組合などに「認定証(限度額適用認定証)」の交付を申請 | 認定証 |
| ●70歳以上75歳未満で、非課税世帯などではない人 | 必要ありません | 高齢受給者証 |
| ●75歳以上で非課税世帯などではない人 | 必要ありません | 後期高齢者医療被保険者証 |

お問い合わせ 健康福祉課国保係 ☎43-2115

TOWN TOPICS



いつもとは違う給食を楽しみました

思い出に残る給食だね！

— 埴中学校・バイキング給食を実施 —

卒業を目前にした3月5日(月)、埴中3年生111人を対象にしたバイキング給食が同校多目的ホールで行われました。これは、学校給食センターが通常とは違う形態の給食を提供することにより、中学校生活の思い出になってほしいという願いを込めて実施したものです。テーブルには、焼きそば・肉だんご・えびフライ・ケーキやゼリーなどさまざまなメニューが並び、生徒たちは楽しみながら会食していました。初めて行われたこのバイキング給食。思い出に残る給食になったことでしょう。

18歳の新たな旅立ち

— 埴工業高等学校 第63回卒業式 —

町内の各学校で行われた卒業式。埴工高の卒業式は3月1日(木)、同校体育館で行われました。保護者や在校生などが見守る中、電子科23人・機械科55人の卒業生78人が入場。松岡浩三校長が、卒業生代表の木村準さん(電子科)と星勇太さん(機械科)に卒業証書を授与。「卒業生の皆さんは、明日からは自分の力で歩いて行かなければならない。自分の力で道を切り開いてほしい」と式辞を述べました。卒業生は、3年間慣れ親しんだ学びやを後に、新たな一歩を踏み出しました。



農産物のブランド化を図る

— 竹パウダー講習会 —

町では現在、遊休竹林の解消と併せて竹パウダーを利用した農業振興に取り組んでいます。この竹パウダーについての講習会「竹パウダーを利用した農業の実践について～遊休竹林の活用と農産物のブランド化」が3月2日(金)、埴町公民館で行われました。株式会社バイケミ(兵庫県神戸市)アドバイザーの高木康之さんを講師に行われ、約40人が出席。竹パウダーの仕組みや概要の説明、実践結果の考察などが行われました。参加者は、新たな可能性について熱心に聞き入っていました。



色とりどり・艶やかな作品たち

— キルトメイトはなわ「つるし雛・ひな人形展」 —

パッチワーク愛好会「キルトメイトはなわ(深谷和子代表)」による「つるし雛・ひな人形展」が、3月1日(木)から18日(日)まで磐城埴駅併設のコミュニティプラザで行われました。2年ぶり・通算3回目の開催となった作品展。ちりめんを布で包んで縫った「つるし雛」「ひな人形」のほか「タペストリー」など、会員14人が一つひとつ丁寧に制作した作品が飾られ、会場は赤やピンクで彩られました。町民のほか県内外から多くの人々が訪れ、愛らしい作品たちに魅了されていました。



30年の歴史に幕

— 常豊小学校ミニバスケットボールスポーツ少年団が解散 —

平成18・19年に県大会ベスト4まで勝ち進むなど、輝かしい実績を残した常豊小ミニバスケットボールスポーツ少年団(近藤晃監督)が解散。解散式は3月19日(月)、埴中学校体育館で行われました。中学生や高校生のOGや保護者など60人が集まり、解散記念親子対抗紅白戦を行いました。6年生の卒団で新人チーム(4人)の存続が難しくなったことから、30年の歴史にピリオドを打ったものです。今後後輩たちは、埴統一チームRaphex(ラフェックス)に合流し活動を続けます。

地域医療の現状を知る

— 平成23年度地域医療体験研修(冬期) —

地域医療に関心を持つ医学生を対象にした「平成23年度地域医療体験研修(冬期)」が2月28日(火)から29日(水)にかけて行われました。県立医科大学および群馬大学の医学生3人が参加し、東白川地区の医療現場および白河厚生病院を視察。初日は金澤医院(矢祭町)のほか埴厚生病院を視察。佐川恵一院長による講義があり、院内を視察しました。参加者たちは地域医療に従事する医師などから生の声を聞き、地域の実情について理解を深めました。



まちの話題

あなたの地区の話題を提供してください。
取材に伺います。

※広報はなわに掲載された写真を希望される方は、
総務課☎43-2111までご連絡ください。

お持ちかね、あなたの出番です。
209
シリーズ



鈴木 礼子さん
(伊香)

職業 農業
趣味 読書、よろず話
好きな言葉 「無常」「足るを知る」

日々之好き日

早いもので、東日本大震災、それに伴う福島原発事故からこの3月11日で1年が過ぎました。

私たちは、一日三食の食材の放射能の有無から始まり、この春飛散のスキ花粉にまでその害を心配し、聞き慣れない放射能用語の日常に緊張を強いられる厳しい現実を味わってきました。

わが家は、出荷キュウリ、秋のキノコ採取、道の駅に出荷の葉物にまで深い影響を受け散々でした。でも、いつまでも萎れてはいられません。

現実には避けられないけれど、心のかじを切り、毎日を日々之好日感覚で暮らすことにしました。何げない日常から楽しい事柄を拾い上げてみると、結構あるものです。ちょい寄りの配達おばさんがしていく小話で興に乗り、買い物先のおばちゃんにお茶を勧められてそのまま居座りの長話に興じ、縫製業をしてきた私に、農閑期には直し物やおしゃれ普段着製作の依頼人たちが来宅し、大方が茶飲み話で盛り上がり、帰り際には「ごめん、仕事のじゃましちゃったね」・・・楽しいものです。

この世の一切は、生・滅・変化を繰り返して流れていきます。私は、今在る生きるを楽しむ、人のお付き合いを楽しむ、移りゆく山・川・四季を楽しむ、未知なる世界の知るを楽しむ、そうしておながが満ちたら満足です。今宵は、作家・藤沢周平について夫と盛り上がり、至福の時を過ごしました。

夫、会社員の息子、愛猫『ガブ』、それから、お隣さんたちに支えられ、日々之好日です。そして今、この夏の出荷キュウリの農作業に向け充電中です。頑張りましょう塙！

■今回は松本サタ子さん(川上)です。



梅津 敬弘さん
(大町)

職業 会社員
趣味 麻雀、昼寝、2ちゃんねる
好きな言葉 「行雲流水」「点パネ」

山形から来ました

どうも初めまして。何を書こうか悩んだので、とりあえず、自己紹介から始めようと思います。

僕は、山形県の上山市という所で産声を上げました。母親が言うには、田んぼで拾ったそうです(笑)。上山という蔵王、競馬場、温泉が有名です。恐らくその影響で現在、大の麻雀フリークになったのだと思います。蔵王↓ペンションで麻雀↓競馬場↓競馬より麻雀↓温泉↓「風呂上がり」に麻雀」とまあ、別に上山生まれと麻雀好きにはまったく関係ありません。好きなことに理由はいらぬと思います。

で、なぜそんな麻雀山形野郎が、広報はなで随想リレーを書かせて

■今回は本多永貴さん(真名畑)です。



いただいているかというところ、2年前に塙町民になったからです。当時、就職活動を始めた僕に、「面白い会社があるんだけどどうする？」と、研究室の教授が聞いてきたことがきっかけでした。企業研究の際、会社の住所を調べたら「東白川郡○○塙○○」となっていて、「塙ってなんて読むんだ？ 自分、学がなくて読めないですし」と思ったことを覚えています。

そんな僕も、無事就職が決まり塙にきました。誰も知らない土地での新生活でしたが、もともと高校進学と同時に実家を出て、進学のために山形県外を転々としていた経験があったので、塙に住み着いてからもそれほどなりに知り合いができ、まずまず快適な生活を送っています。

塙町には、今後長く住まわせていただくことになると思いますので、どうぞよろしくお願ひします。

「東京塙会」からこんにちは



三本 詔子さん
東京都練馬区在住
(旧姓：金沢、山形出身)

No.99

このコーナーでは、東京塙会の皆さんの懐かしい思い出やふさふさとした紹介しています。

楽しんで出たくなる町・塙

皆さま、こんにちは。私は18歳で高校を卒業すると、3月はじめに東京都練馬区大泉学園という駅に着き、住みはじめました。

高校(今は塙工業高校と変わりましたが)は、あの高台の学校に楽しく通いました。川も山もとても懐かし、小学・中学は笹原でした。山道を歩いて、大声で歌を歌いながら、季節の花々がともうれしく心なりました。今でも、ヤマブキやショウジョウバカマを見ると欲しくなります。

昨年、大震災に見舞われ大変でしたね。風評も福島と

いうだけで、嫌な思いをされたことと思います。

子どもたちが小さいとき、3回は里帰りをしました。母も元気で、湯舟という所は、杉山に囲まれた所で、坂道で行きはよいよい、帰りは登り坂で長い道のりでしたが、今ではとても楽しい思い出です。山菜やヤマメ、アユを見るところがです。矢祭山のツツジも5月の楽しみでした。車で休んで食べるのが、決まり行事のようでした。今でも田舎の風景が鮮明に浮かんできます。

今は車も手放したので、遠くなくなってしまいました。兄弟は塙にいます。ご無沙汰して

います。今は年寄り二人の生活で、田舎の話をよくしています。春はあれこれ採れるね、秋はこれと、話は尽きません。石神井公園が隣にあるので、照姫まつりに行って、パート先が練馬の駅なので、物産の店にも行きます。でも、欲しいものは早くなくなりガツガツして帰ったときもありました。でも、広報を見て、今度はどこかな？と楽しみにしています。パートなので、時間があるときは出向いています。昨年、いとこが塙の湯遊ランドの方々と来たので会いに行きました。

何十年もペンを取ることがなかったので、文章もバラバラですみません。一日も早い活気が戻ってくるとともに、子どもたちが安心して遊べる町になりますように、心よりお祈りして終わりにします。役員の皆さま、いろいろありがとうございました。どうぞ頑張ってください。

(今回は、埼玉県入間市在住の吉田宏子さんです)

こんにちは赤ちゃん

2月16日から3月15日までの届け出

| 出生児名 | 父 | 母 | 月/日 | 住所 |
|--------|----|-----------------|------|-----|
| 大友 琴楠 | 和紀 | 愛 | 2/14 | 東河内 |
| 下重 凜 | 敏 | 由実 | 2/14 | 台宿 |
| 佐藤 優孝 | 貞美 | チャアンティ トウグアン | 2/16 | 植田 |
| 小峰 絆人 | 弘有 | 知華 | 2/21 | 那倉 |
| 八木 結愛 | 徹 | 麻里恵 | 2/23 | 那倉 |
| 戸井田 日南 | 光国 | 海鳳 | 2/27 | 湯岐 |
| 小林 玲翔 | 宏樹 | 智恵 | 3/5 | 上波井 |

※「おみやみ申し上げます」は23ページに掲載してあります。

心温まる善意に感謝 (3月分)

- 株式会社サミット 様 (西河内)
500,000円 (災害義援金)
- 保住 富晴 様 (東京都八王子市)
10,000円
(ふるさとづくり寄付金・通算9回目の寄付)
- 東京塙会会員(匿名) 様
30,000円 (災害義援金)
- 平成23年度行政区長連合会有志一同 様
28,000円 (風呂山公園つつじ募金)
- 新小岩ドリームウェイ商店街振興組合 様 (東京都江戸川区)
136,710円 (災害義援金)

7 COLORS

まちの輝く人

No. 6

みんなに知ってほしい
地域の民話を伝え続ける
それが私の使命—

民話の語り部

菊池 トヨ さん

PROFILE：きくち・とよ(片貝・87歳)
うつくしま未来博(平成13年開催)で昔話を話したのがきっかけ。それ以降、県内外の学校や施設、集会などで地域の民話を伝え続けている。



その語り口に聞き入りました
(3月17日に行われたアニメ「かっぱのすりばち」上映会において)

埴町で最も有名な語り部。それが「トヨばあちゃん」こと菊池トヨさん。子どものころ、隣のおばあちゃんの話の繰り返し聞いているうちに、地域の民話を自然と覚えた。「昔から本が大好きで、ごはんを食べなくても本が読めればいい。借りてきた本を障子の隙間から差し込む光で読んでいた」と当時を振り返る。8人きょうだいの一番上で、学校にはいつも弟か妹を背負って通っていたそうだ。

トヨばあちゃんが話す内容は、地域で語り継がれた民話。レパートリーは100以上。その他、読んだ本の内容や物語。今まで500回以上、県内外で話してきた。

「本当の話をありのまま話しているだけ。なまりもそのままに。内容が身につつまされ、自分で話していて涙が出そうになるときもある」そう話してくれた。日常の出来事や行った場所で話した内容を毎回メモし、次行ったときには同じ話をしないようにしているというほど、今でも研究熱心だ。

「体が続く限り伝え続け、たくさんの方に昔から語り継がれている話を聞いてほしい。そして、思いやりの心を持ってほしい」取材の最後、「話聞いてくれてありがとうね」そう言ってくれたトヨばあちゃん。これからもお元気です！

●休日の当番医院

| | | | |
|----------|---------------------------|----------|---------------------|
| 4月8日(日) | 東白川中央病院 ☎33-3263 | 5月3日(木) | 和田医院 ☎33-2012 |
| 4月15日(日) | おおひら整形外科クリニック ☎33-9468 | 5月4日(金) | 東館診療所 ☎46-3165 |
| 4月22日(日) | 埴厚生病院 ☎43-1145 | 5月5日(土) | 大木医院 ☎33-2424 |
| 4月29日(日) | 木村医院 ☎46-3528 | 5月6日(日) | 金澤医院 ☎46-2312 |
| 4月30日(月) | あらまちクリニック ☎33-8018 | 5月13日(日) | 東白川中央病院 ☎33-3263 |

▼今回特集した片貝小学校の閉校。多くの関係者から話を聞いた。学校は「保護者や地域の協力ののおかげ」、保護者や地域の協力は「先生方が頑張っているから」と互いをねぎらう言葉ばかりと聞きこえてきた。「少人数だから」とそんな声もあるが、そればかりではないと取材を通して感じた。片貝・矢塚という地域だからこその、この学校はこれほどまでに愛されたのだ。閉校は寂しみに、この学校のことを地域みんなが誇りに生きている。私も大好きだった。片貝小学校・矢塚がとうとう！

編集後記
関根宏二

発行・編集／埴町役場 〒963-1549
印刷／佐藤印刷所 福島県東白川郡埴町大字埴字三丁目21番地
TEL (02447)431211
FAX (02447)431211

●町長と町を語ろうよ いつでもご連絡ください

町は、町民の皆さんの手で支えられています。町長と気軽に話し合い、あなたのご意見をお聞かせください。なお、出張中などで町長が不在のときもありますので、町長と話がしたい場合には事前にご連絡をお願いします。

■問い合わせ 総務課総務係 ☎43-2111

●今月の納税

軽自動車税 全期
納期限 5月1日(火)

●町の人口 9,811人(3月1日現在)

男性 4,854人(-11) 世帯数 3,296戸(±0)
女性 4,957人(-6) ()内は前月比
※広報はなわの『町の人口』は、住民基本台帳の人口、世帯数を掲載しています。